

(社) 日本原子力学会 標準委員会 リスク専門部会
第38回 外的事象PRA分科会 議事録

日 時： 2025年4月23日(木) 13:30～16:00

場 所： Microsoft Teams会議 接続情報は後記参照

配布資料

RK6SC 38-1	第37回外的事象PRA分科会議事録(案)
RK6SC 38-2-1	人事について
RK6SC 38-2-2	外的事象PRA委員名簿 2025/4/23版
RK6SC 38-3-1-1	外部ハザード選定基準：2024制定から発行までの修正について
RK6SC 38-3-1-2	標準誤記載対応ガイドライン_SG-106_抜粋
RK6SC 38-3-1-3	外部ハザードに対するリスク評価方法の選定に関する実施基準：2024
RK6SC 38-3-1-4	技術レポート 外部ハザード選定リスク評価方法手引き改訂版 SC24-17_意見募集結果
RK6SC 38-3-1-5	技術レポート 外部ハザード選定リスク評価方法手引き改訂版に対する気づき
RK6SC 38-3-1-6	技術レポート 外部ハザード選定リスク評価方法手引き改訂版 変更履歴有り
RK6SC 38-4-	<今回無し>
RK6SC 38-5-1	断層変位PRA リスク専門部会中間報告コメント対応
RK6SC 38-5-2	断層変位PRA 中間報告 対比表
RK6SC 38-5-3	断層変位PRA 中間報告 完本
RK6SC 38-5-4	断層変位PRA 実施基準：中間報告について
RK6SC 38-6	津波PRA(2025/4/24 第一回作業会開催) 委員名簿

議題：

1. 定足数確認、資料確認
2. 前回議事録の確認
3. 人事関連
4. 外部ハザードのリスク評価方法選定標準：2024発行までの修正、誤記対応
5. 技術レポート 外部ハザード選定リスク評価方法手引き改訂版 意見対応及び修正
6. 断層変位PRA
7. 津波PRA(2025/4/24 第一回作業会開催)の委員名簿
8. その他、次回日程

出席委員(18名)： 糸井主査(東大)、桐本幹事(電中研)、足立委員(大林組)、内山委員(大成建設)、越智委員(中部電)、片桐委員(NEL)、栗田委員(東電設計)、佐藤委員(東芝ESS)、砂川委員(北海道電)、中島委員(電中研)、崔(西田委員代理)(JAEA)、沼田委員(関電)、廣川委員(日立)

GE)、前田委員(テプシス)、高橋委員(鹿島)、三輪委員(MHI)、山野委員(JAEA)、渡邊委員(東電HD)

出席常時参加者(6名)：倉本(NEL)、寺垣(規制庁)、梁田(規制庁)、根岸(原電エンジニアリング)、橋本(電中研)

参加者：錦見(東北電力)、原口(MHI)、藤岡(日立GE)(地震PRA作業会)、

(1) 定足数の確認

会議に先立ち、委員18名中15名が出席しており、定足数を満たしていることが確認された。
また、資料確認が行われた。

(2) 前回議事録の確認

桐本幹事から、前回議事録の内容が説明され、TecDocのスペル、SSHACの記載の修正、常時参加者の安達氏は退任済みであることが指摘され、修正の上承認された。

(3) 人事について

桐本幹事から報告され、委員1名の追加が承認され、委員2名の退任が報告された。
地震PRA作業会の人事について、委員2名の新任が承認され、委員1名の退任、常時参加者1名の参加と1名の退任が報告された。

断層変位PRA作業会は常時参加者2名の参加と1名の退任が報告された。
津波PRA改定作業会は、別紙により第1回作業会の委員及び常時参加者が報告され、承認された。

(4) 外部ハザードのリスク評価方法選定標準：2024発行までの修正、誤記対応

片桐委員より、外的ハザード評価方法選定標準の発行準備中に発見した誤記訂正について説明が行われた。修正内容は、名簿修正(フォント・行間等)、本文修正(余計な改行・意味不明な数字補足削除)が説明され、「活用上問題ない誤記」として専門部会に報告し、正誤表対応することが了承された。

(5) 技術レポート 外部ハザード選定リスク評価方法手引き改訂版 意見対応及び修正

片桐委員より、技術レポートである外的ハザード評価方法手引き改訂版に関する意見募集結果が報告されるとともに、その間での気づき事項による修正内容が報告された。技術レポートはホームページで無償公開方針とする。

(6) 断層変位 PRA 改定 リスク専門部会中間報告対応

断層変位 PRA 作業会の酒井幹事より、断層変位 PRA 標準改定の中間報告後の意見募集への対応が説明された。修正内容を主査・幹事で確認後、リスク専門部会・標準委員会へ報告することが了承された。

以下の議論があった。

・POS の CDF の式について、POS 事に CDF が変わるはずなので、 $Q(d)$ にも $_{POS}$ の添字が必要ではないか。

➤ 作業会に持ち帰り、確認を行う。結果の確認はリスク専門部会後の報告で良い。

(8) 津波 PRA 改定作業会（2025/4/24 第一回作業会開催）の発足について

桐本幹事/津波 PRA 作業会元幹事より、第一回津波 PRA 作業会の発足に関して、趣意書の概要説明等が行われた。技術レポートして、フラジリティと評価提供事例、標準の階層化という 3 つの成果物が出ることを予定していることが説明された。

次回以降に状況報告が行われることが了承された。

(9) その他、次回日程

次回は 2025/7/24 13:30～ Teams 会議で実施予定。

以上